

Newsletter

JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

日本教育情報学会

NO. 77 別冊

日本教育情報学会第14回年会のご案内（第4報 最終報）

ごあいさつ

「教育情報」の研究はキーワードの種類から見えてくるように、多趣多様な分野にわたっております。本学会はもともと「全教連プロジェクト」を出発としている関係上、発表者の校種も様々です。また、教育という実践を土台としていますので、発表テーマも長いものが多くなっています。これは、校種、教科、方法等を入れるため、やむを得ないところです。これは実践的教育研究が発展途上で、明確な分野分けが行われていないために起こる現象で、過渡期にあるときの一つの特徴だと思います。それだけに開拓すべき未知の魅力を持っています。

今年も「シンポジウム」、「パネル討論」、「課題研究」、「一般研究」はほぼ例年通りの規模で行われます。今年の特徴は「学習環境」という言葉です。子供が学習する教材、教室、図書館、学校、先生、ネットワークなどを指す言葉ですが、「学習環境」は急速に変化してきています。その変化を参会者がどのように把握するかが興味深いと思います。また、その変化の底流に流れるものと表層の流れを見極めるための議論も大いにたたかわせていただきたいと思います。その変化を楽々と自分のものにして実践で生かしている発表が聞かれることも期待できます。

本学会も互いの情報交換に適した落ち着いた会にしたいと思います。会場を受け持つ側として大いに参会者を歓迎し、お迎えするつもりでおりますので、沢山の方々にお声をかけていただき、直面する問題の解決に向けて議論を活発にしたいと存じます。

第14回年会実行委員長
聖徳大学短期大学部教授
木下 昭一

主催 日本教育情報学会

後援 千葉県教育委員会 松戸市教育委員会 柏市教育委員会 財団法人専修学校教育振興会

期日 1998年8月3日（月）・4日（火）

会場 聖徳大学 所在地 〒271-8555 千葉県松戸市相模台531 (TEL 047-365-1111)

交通 JR常磐線、地下鉄千代田線直通JR常磐線緩行線 松戸駅下車8分

(JR上野駅から約20分、または千代田線大手町駅から約30分)

(1) 日本教育情報学会第14回年会日程

	8月3日(月)	8月4日(火)
10:00	一般研究(1) A データベース B 情報教育(1) C 教育用ソフトウェア D 情報処理教育	一般研究(2) A 情報教育(2) B インターネットの利用 C プレゼンテーション D ネットワークの利用
12:00	昼食	昼食
13:00	総会	課題研究(2) A 課題1 情報教育構築の諸問題 B 課題2 地域ネットワーク 一般研究(3) C メディアと学習 D 学習評価
13:40		15:00
14:00	シンポジウム	15:10
15:30		17:00
15:40	課題研究(1) A 課題3 インターネットと学校教育 B 課題4 特色ある情報教育の試み C 課題5 遠隔教育	パネル討論
17:50		
18:00	懇親会	「教育機器・ソフト展示」 8月3日、4日の両日も 10:00~17:00 に「展示室」において関連業者の新製品 等の展示を行います。

(2) 参加申込

研究発表の有無にかかわらず、年會に参加される方は年會参加申込書（はがき/Newsletter 76に同封）で、参加申込をしてください。（発表申込みをされている方も、必ず参加申込み手続きをおとりください）

参加申込書（はがき）に必要事項をご記入の上、第14回年會実行委員会事務局まで送付してください。送付の際には、お手数ですが切手をお貼りください。

事前参加申込締切 7月15日（水）必着（期日までに申込だけない方は当日参加扱いになります）

参加申込書送付後、Newsletter 76に同封の郵便振替用紙をご利用になり、必要事項をご記入になり、参加費等を郵便局から7月24日（金）までにお支払いください。

- 参加費用
- | | |
|-------------|-----------------|
| ・会員の予約の場合 | ・会員の当日の参加または会員外 |
| 参加費 3,000円 | 参加費 4,000円 |
| 資料代 3,000円 | 資料代 3,000円 |
| 懇親会費 4,000円 | 懇親会費 4,000円 |

○論文集の郵送申込について（年會に参加されない方のみ）

年會に参加されない方で、論文集を購入希望の方は参加申込書の該当欄にご記入の上、申込をしてください。年會終了後論文集を送付いたします。1冊3,500円（発送諸費用込み）

用紙をお持ちでない方は下記参照の上、申込みは官製はがきを、お支払いは郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用になり、手続きをお願いします。

〒271-8555 千葉県松戸市相模台531 聖徳大学内 日本教育情報学会 第14回年會実行委員会事務局
郵便振替「00140-9-35823」日本教育情報学会第14回年會実行委員会

(3) 宿泊案内

下記代理店が、宿泊先のご案内をさせていただきます。宿泊ご希望の方は、直接、「日本教育情報学会年會の宿泊の件」ということでお問合せください。

「ツアープランナーオブジャパン聖徳大学内営業所」 電話 047-360-5911 FAX 047-360-5912

はがき記載例

郵便振替用紙記載事項

（これは用紙の左側のみの例です）

日本教育情報学会 第14回年會 参加申込書	
氏名	〒
住所	TEL
<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 （いずれかにレ）	
所屬（勤務先等）	
会員番号	
該当する項目に○をおつけ下さい。 第14回年會に	1. 参加します () 名 （参加費：会員=3,000円 非会員=4,000円） 2. 参加しません
論文集を	1. 当日会場で受け取ります () 冊 （参加する方はこちらにご記入下さい @3,000円） 2. 郵送を希望します () 冊 （不参加の方のみ、年會終了後郵送します @3,500円）
懇親会に	1. 参加します () 名 （会費：4,000円） 2. 参加しません
* 会費等は同封の振り込み用紙にて予めご入金下さい。	
連絡欄：	

払込取扱票	
00	金額
00140-9-35823	千 百 十 万 千 百 十 円
加入者名	料 金
日本教育情報学会 第14回年會実行委員会	振替 預貯
通 信 開	参加費 会員 @3,000円 () 名 円 非会員 @4,000円 () 名 円 論文集 当日渡し @3,000円 () 冊 円 郵送 @3,500円 () 冊 円 （郵送は不参加の方のみ） 懇親会 参加費@4,000円 () 名 円 計 円
払込人住所氏名	受付局 日 附 印
裏面の注意事項をお読みください。（郵政省）	

(4) シンポジウム 8月3日(月) 14:00~15:30

テーマ「学習環境を支える情報のあり方—新しい時代の情報メディアの整備—」

本学会は1985年に「教育情報の流通」の研究を主目的として設立され、本学会の特色として過去に何回か議論されてきましたが、テーマの広さと深さのため、ようやく輪郭をつかむ段階にたどり着いた程度と言っても過言ではない状態です。

そこで、今回の年会では、「教育情報」を「児童・生徒の学習環境」という視点から価値判断をすることとし、学習環境を支える、あるいは学習が円滑に進むために必要な教育情報はどのような情報であつたら良いのかという、より具体的なテーマで本来の主題に迫ろうとして設定しました。

司 会：芦葉浪久(十文字学園女子大学)

シンポジスト：岩田 修(マイクロソフト株式会社)、後藤忠彦(岐阜大学)、布村幸彦(文部省)

(5) パネル討論 8月4日(火) 15:10~17:00

テーマ「総合的な学習におけるデジタルメディアの利用」

教育課程審議会の答申では「総合的な学習」という言葉が教育界に新鮮な印象を与えております。この意味づけ、あるいは存在理由は兎に角として、今日の学校教育においてはデジタルメディアの活用は広く行き渡っており、今後はその効果、影響が幅広く出てくると考えられます。

そこで、「総合的な学習」の中で効果的な学習活動が約束されるはずと、多くの教師の間で信じられているデジタルメディアの利用はいかにあるべきか、過去の蓄積・経験からいかに学ぶか、将来展望も含めて議論したいとして設定しました。

司 会：堀口秀嗣(国立教育研究所)

パネリスト：田中克昌(江東区立第四大島小学校)、土橋永一(聖徳大学)、藤田賢一郎(上越教育大学附属中学校)

(6) 研究発表(課題研究・一般研究)

一般研究(1) 8月3日 10:00 ~ 12:00

<データベース>

座長：但馬文昭(横浜国立大)、井口磯夫(十文字学園女子大)

- A11 いじめ問題事例知識ベースシステム構築の試み
但馬文昭(横浜国立大)
- A12 遠隔操作によるイントラネット内の情報資源の活用
渡辺昌介(亜細亜大短大部)
- A13 インターネットのリンクを利用した「植物の百科事典」
山田信雄(岐阜県那加第三小)
- A14 学習空間の広がりを持たせるための校内LANの活用法
辻松康晴・荒川信行(東京都上神明小) 木下昭一(聖徳大短大部)
- A15 h t m l による教材データベースの開発とそれをういた教職員研修のあり方
山下成明(埼玉県立南教育センター) 福岡秀晴(埼玉県桜井南小)
本郷健(川村学園女子大)

<情報教育1>

座長：稲葉茂(相模原市教育研究所)、鳥居雄司(東京都立本所工高)

- B11 教科教育と情報教育の統合をめざした授業設計のあり方について
稲葉茂(相模原市教育研究所)
- B12 新しい情報教育の試み
高原尚志(東金女子高)
- B13 情報関連用語の親和度・理解度と情報処理能力 ~情報処理能力把握のためのフィールド調査~
磯崎喜則(日本学園中高) 小田和美(東京女子体育大)
横枕雄一郎(東京都立綾瀬ろう学校)
- B14 問題解決的な学習を通して、児童に情報活用能力を育成する授業実践
後藤昌則(京都府園部小) 林徳治(京都教育大)
- B15 情報の共有を支援するメディアの違いが問題解決過程に及ぼす影響(1)
宮田仁(滋賀大)
- B16 コンピュータ活用先進校における校内研修の変遷
鳥居雄司(東京都立本所工高)

<教育用ソフトウェア>

座長：本郷健(川村学園女子大)、森田信一(十文字学園女子大)

- C11 分散システムシミュレーション言語「StarLogo」の教育利用
本郷健(川村学園女子大)
- C12 作図ツールを用いた学習が生徒へ及ぼす影響についての研究(2)
豊原芳史(広島県小方中)
- C13 HTMLとJavaScriptによる指文字学習システムの開発
大西荘一(岡山理科大) 上野健治・越智次郎・城塚(岡山理科大・学生)
- C14 中学校美術科教育におけるコンピュータを利用した色彩学習
~感情と関連付けた色彩理解を深めるためのコンピュータ利用~
谷口由美子(三田学園中高) 林徳治(京都教育大)

- C15 外国人(主にアジア)留学生を対象とした情報活用能力の育成に関する実証研究
～C A I教材を活用したコンピュータ学習の実践を通して～
真下知子(関西経理学校) 林徳治(京都教育大) 沖裕貴(京都経済短大)
- C16 一般情報教育とマルチメディア ～音楽導入の試案～
森田信一(十文字学園女子大) 網川立彦(戸板女子短大) 菅原いづみ(慶應義塾大)

<情報処理教育>

座長:小田和美(東京女子体育大), 山路康貴(愛知技術短期大学)

- D11 情報処理能力把握のためのフィールド調査(その3)～質問紙法の持つ限界・問題点～
小田和美(東京女子体育大) 磯崎義則(日本学園) 横枕雄一郎(東京都立綾瀬ろう学校)
- D12 短期大学英文科に於ける情報処理教育の工夫 2
齋藤真弓(山脇学園短大)
- D13 文系女子短期大学生における「CAD」を利用した情報教育の試み
寺川佳代子(常磐会短大)
- D14 ロボット技術教育におけるシステムのとらえ方とその教材と効果
山路康貴 野中登 鈴木宏和(愛知技術短大) 紙屋新一郎(名古屋工学院専門学校)
- D15 初心者向け計測の自動化の実際(太陽光パネルの直列と並列の切り換え)
橋本孝明・永田英雄・村井健一・山路康貴(愛知技術短期大学) 佐々木敏幸(名古屋大)
- D16 一般情報教育における基礎から応用への発展
森屋裕治(愛知学泉大)

課題研究(1)

8月3日 15:40 ～ 17:50

<課題3 インターネットと学校教育>コーディネータ:成瀬喜則(富山商船高専)

- A21 学校ホームページの機能と児童・生徒の学習効果
田中克昌(東京都第四大島小)
- A22 インターネットによる表現活動と情報発信
佐々木真理・林徳治(京都教育大) 河野卓也(栗東中)
- A23 コンピュータ通信の対話支援利用における問題
～ゼミナール生を対象としたコミュニケーション活動～
赤松辰彦(関西国際大短大) 林徳治(京都教育大)
- A24 あたたかい土地の暮らし(沖縄県の調べ学習) ～小学校4年生～
横内健一(千葉県旭東小)
- A25 ホームページ協同制作の指導 ～学内イベント東海道53Walk～
海老沢信一(文京女子大)
- A26 総合的な学習での活用を前提にしたインターネット学習環境のあり方の検討
堀田龍也(富山大)

<課題4 特色ある情報教育の試み> コーディネータ:林徳治(京都教育大)

- B21 インターネットを利用した建築専門教育における総合学習環境構築の試み
川辺祥一・小林文雄・湯本長伯・梁寿・市岡和雄(東京工科専門学校)
- B22 電子メールを利用した短大生と小学生の交流 ～インターネットを活用した情報教育の試み～
宮武直樹(法政大) 松下健一(北海道雨竜小)
- B23 コース制に対応した準専門的情報教育過程の開発と実践 ～音楽系コースへの取り組み～
関根智秋(聖徳大附属高)
- B24 情報処理能力育成は、情報受理教育から ～打てば響く若者の潜在能力を信じて(実践報告)～
小田和美(東京女子体育大) 森島千恵子(東京都中瀬中)
- B25 中等教育社会科カリキュラムの実践における工夫
～多面的・客観的な情報受理能力を育てるために～
森島千恵子(東京都中瀬中) 小田和美(東京女子体育大)
- B26 小学校教員に求められる情報活用能力 ～京都府内地留学教員の研修を通して～
林徳治(京都教育大)
- B27 小学校における「総合的な学習の時間」での情報活用能力育成をめざした授業実践
筒井眞代(京都府小倉小) 林徳治(京都教育大)

<課題5 遠隔教育>

コーディネータ:村瀬康一郎(岐阜大)

- C21 教師教育におけるテレビ会議システムの活用～遠隔公開講座のためのシステム構成～
村瀬康一郎・加藤直樹・後藤忠彦(岐阜大)
- C22 SCSを用いた遠隔共同講義の実施と課題
南部昌敏・柴田好章(上越教育大) 村瀬康一郎(岐阜大)
- C23 衛星インターネットによる教育情報サービス
井上透(オリンピック記念青少年総合センター)
- C24 教育系大学の「総合演習」における情報教育の構想と実施にむけて
～ハワイ教育局eスクールとハワイ大学T A L E N Tプロジェクトの事例研究～
大隅紀和・佐々木真理(京都教育大) 宮田仁(滋賀大) 大隅拓哉(京都府立八幡高)

- C25 ハワイ大学の遠隔教育活動の展開
大隅紀和・佐々木真理(京都教育大) キャシー・ヤマシロヤ(ハワイ大) 宮田仁(滋賀大)
- C26 ハワイ教育局のエレクトロニック・スクールの事例
宮田仁(滋賀大) ケリー・コイデ(ハワイ州教育局) 大隅紀和・佐々木真理(京都教育大)

一般研究(2) 8月4日 10:00 ~ 12:00

<情報教育2> 座長:南部昌敏(上越教育大),田中克昌(東京都第四大島小)

- A31 情報教育を学習内容とした総合的な学習の実践~調べてみようあんなことこんなこと~
田中克昌(東京都第四大島小)
- A32 中学校技術・家庭科における情報教育を基盤とした合領域実践の試行
-情報教育の目標を満たす領域カリキュラムの作成を通して-
安達渉(富山県般若中) 堀田龍也(富山大)
- A33 大学における「情報教育」と媒体における「表現倫理」
端田哲郎・大村哲(宮城大)
- A34 柏市小学校3年生副読本写真データベース ~わたしたちの柏をCD-ROMに~
加藤直・目羅勇造・西田光昭(千葉県柏市立教育研究所)
成田宏一(千葉県田中北小) 横内健一(千葉県旭東小)
- A35 高速赤外線無線LANを利用した授業の実践
成田宏一(千葉県田中北小)
- A36 小中学校における系統的情報活動内容の策定と情報教育プログラムの試行
南部昌敏(上越教育大)

<インターネットの利用> 座長:安達一寿(十文字学園女子大),高辻秀興(麗澤大)

- B31 Webアプリケーション構築支援ツールの開発と授業での活用
安達一寿(十文字学園女子大) 城台隆光(長崎県教育センター) 田中克昌(東京都第四大島小)
西田友幸(東京都目黒第5中) 石出勉(東京都目黒第6中) 村松浩幸(原村立原中学校)
- B32 インターネット導入後の学校における教育改革の必要性
佐伯真一・端田哲郎(宮城大)
- B33 地域教育ネットワークの構築と運用 -柏インターネットユニオンの活動-
大塚秀治(麗澤大)
- B34 ネットワークを利用した生涯学習講座の実施方法に関する考察 ~柏市まちづくり講座を例として~
高辻秀興(麗澤大)
- B35 インターネットを利用した社会科の学習 ~コミュニケーションツールとしての利用を中心に~
西田光昭(千葉県柏市立教育研究所)

<プレゼンテーション> 座長:荒義明(神奈川県浜見小),荒川信行(東京都上神明小)

- C31 マルチメディアプレゼンテーションツールの開発とその利用(その2)
荒義明(神奈川県浜見小)
- C32 児童の自己表現力や伝達能力を育てる学習過程の開発と授業実践
~小学校第4学年社会科「わたしたちの県」の実践から~
山本良一(富山県庄南小) 堀田龍也(富山大)
- C33 デジタルカメラを使った発表活動によるメディア活用の日常化
福江義彦(富山県岩尾小) 湯辺美由紀(富山大)
堀田龍也(富山大)
- C34 デジタルカメラを使った発表活動における児童の変容の追跡
湯辺美由紀(富山大・院生) 福江義彦(富山県岩尾小) 堀田龍也(富山大)
- C35 ネットワーク環境に適応したプレゼンテーションツールの開発
荒川信行(東京都上神明小) 八木沢薫(関東学園小) 木下昭一(聖徳大学短大部)

<ネットワークの利用> 座長:筒本和広(福山大),栗原隆史(十文字学園女子大)

- D31 ネットワーク利用による交流プロジェクトのシステム作り
成瀬喜則(富山商船高専)
- D32 WWWを利用した理解度調査システムの開発
筒本和広・瀬島紀夫(福山大) 黒瀬能幸(近畿大)
- D33 学生によって管理されたイントラネットの実験的運用
稲本唯史(亜細亜大短大部)
- D34 地域素材総合情報システムの構築
久世均・中川善夫(岐阜県生涯学習センター)
- D35 TV会議システムを用いた遠隔公開講座の検討(2)
加藤直樹(岐阜大)
- D36 動画像を多用した教材の開発とイントラネットへの応用
栗原隆史・森田信一・設楽裕子(十文字学園女子大)

課題研究 (2)

8月4日 13:00 ~ 15:00

<課題1 情報教育構築の諸問題>

コーディネータ:若山院一郎(十文字学園女子大)

- A41 「情報化の影」に配慮した情報教育の在り方(2)~動物飼育ゲームに見る小学生の意識~
沖裕貴(京都経済短大) 林徳治(京都教育大)
- A42 家庭の情報環境と小学校におけるコンピュータ利用
夏秋英房(聖徳大短大)
- A43 小学校教員を対象とした情報教育研修カリキュラムの提案 ~京都府乙訓郡を対象として~
中熊貴史(京都府大山崎小) 林徳治(京都教育大)
- A44 情報教育における情報哲学の必要性
大村哲・佐伯真一(宮城大)
- A45 大学における基礎的情報教育の構築 ~問題発見およびモデル化を中心として~
芦葉浪久・小野裕次郎(十文字学園女子大)
- A46 大学における基礎的情報教育の構築 ~インターラクティブコミュニケーションを中心として~
阪井和男(明治大)

<課題2 地域ネットワーク>

コーディネータ:久世均等(岐阜県生涯学習センター), 加藤直樹(岐阜大)

- B41 学校内ネットワークと地域ネットワークの整備
岩田諦慧(岐阜県輪之内町教委)
- B42 C A T Vを用いた地域ネットワーク構想
岩崎千宏(岐阜県中部中)
- B43 高等教育ネットワークの現状と新提言:仙台市の場合
半田智久(宮城大) 大林哲・佐伯真一・端田哲郎(宮城大)
- B44 岐阜県における情報教育の取り組みと現状
安藤久夫(岐阜県教育センター)
- B45 地域ネットワークの利用促進を図る教育センターの役割
山口義文(岐阜県教育センター)
- B46 地域ネットワークを利用した遠隔共同調査
横山隆光(岐阜県教育センター)
- B47 生涯学習を推進するための社会教育施設の情報化・活性化の方策
~学習資源のマルチメディアデータベース化と遠隔学習の試み~
熊谷正美・渡辺正親(新潟県生涯学習推進センター) 南部昌敏(上越教育大)
生田孝至(新潟大)

一般研究 (3)

8月4日 13:00 ~ 15:00

<メディアと学習>

座長:塚田慶一(東京成徳短大), 森田富士男(つくば国際短大)

- C41 マルチメディアを活用した実践教育の必要性とその効果
塚田慶一(東京成徳短大) 増澤文徳(東京成徳大高校)
- C42 コンピュータから聞こえるメッセージ
渡辺寛二(大坂電気通信短大)
- C43 コンピュータとバス類による描画の検討~大学院生と小学校一年生の作品の比較を通して~
浅井和行(京都府太秦小) 大隅紀和(京都教育大)
- C44 創造的思考の過程における連想場面の方法論 ~「強制連想」法の一試案~
森田富士男(つくば国際短大)
- C45 ワンボードマイコンの組立実習をもとにした学習の創造性開発への有効性
小林一信・山路康貴・野中登・鈴木宏和(愛知技術短大)

<学習評価>

座長:宮地功(岡山理科大), 新井正一(目白学園女子短大)

- D41 言語習熟型とソフト習熟型に関する教育効果
和田武・南本長穂(愛媛大)
- D42 WWWサーバーを利用した相互学習評価システム
新井正一・池田勝枝(目白学園女子短大)
- D43 コンピュータネットワークを利用した小論文試験の実施
角田真二(十文字学園女子大)
- D44 情報処理演習での総合課題の取り組みと学生の自己評価
中尾茂子・安達一寿(十文字学園女子大)
- D45 体験型学習の充実をはかるための一手法
井藤良温・山路康貴・暮石昌弘・玉越康弘(愛知技術短大)
- D46 C A I作成実験における他者評価と自己評価
宮地功(岡山理科大)

プログラムは、都合により一部変更・追加・中止の場合がありますことを予めご了承ください。

聖徳大学交通案内

所在地 〒271-8555 千葉県松戸市相模台531 (TEL 047-365-1111)

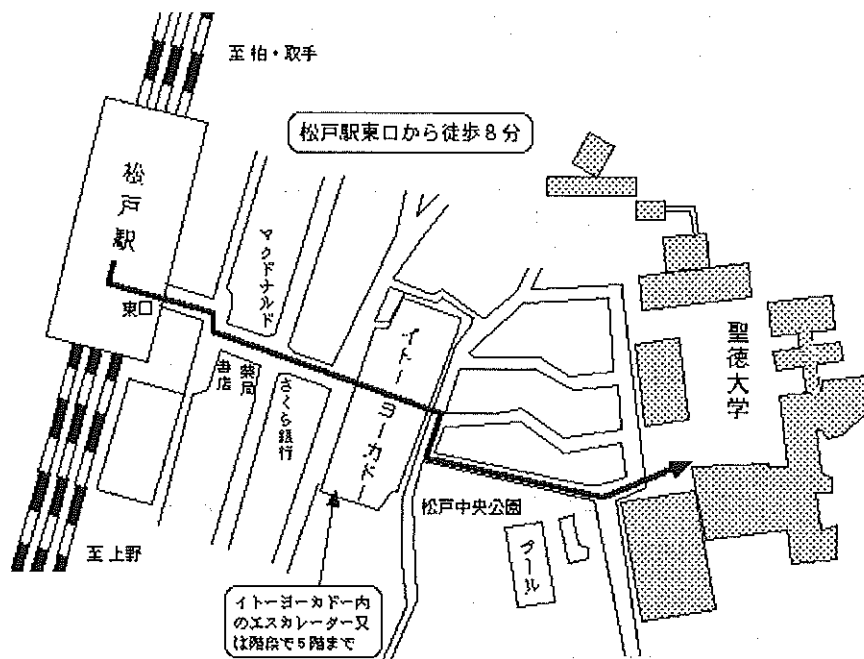
交通 JR常磐線, 地下鉄千代田線直通JR常磐緩行線 松戸駅下車8分

松戸駅までの道程

- ・JR上野駅(9), 10, 11, 12番線から常磐線中距離電車または快速電車に乗車。(昼間は1時間に8本程度/先に出る電車が先に着きます)約20分。
- ・JRで池袋方面, 赤羽・王子方面からの方は山手線日暮里駅4番線から上野発の電車に乗車。約18分。
- ・地下鉄利用の方は, 千代田線我孫子行に乗車。(昼間は1時間に5本程度, 途中までの綾瀬行が他に5本)大手町駅から約30分。(綾瀬行に乗車した場合, 北千住で上野からの電車に乗り換えも可)
地下鉄線は 代々木上原…… 霞ヶ関-日比谷-二重橋前-大手町-新御茶水-湯島-根津-千駄木-西日暮里-町屋-北千住-綾瀬-亀有-金町-松戸……
JR線は 上野-日暮里-三河島-南千住-北千住……松戸……
(地下鉄千代田線は北千住からJR常磐線各駅停車[緩行線]となります)

松戸駅からは

- ①ホームでは進行方向後側(北千住寄り)の階段(エスカレータ)を上がる。
- ②出口専用口(「出口」と表示。自動改札6個と有人改札1個有り)を出て左側の東口へ歩く。
- ③東口を出ると正面にイトーヨーカドーが見えるのでそのまま直進。(デッキ上2階)
- ④イトーヨーカドー開店時は, そのまま店内に入り5階までエスカレータで上る。
- ⑤エスカレータを5階で降りて左側へ, すぐ左折, 数メートル歩くと右側に出口あり。
(イトーヨーカドー5階の高さが聖徳大学の1階)
- ⑥出口を出て右折(正面は団地), すぐ左折し, 直進すると聖徳大学正門へ。
- ⑦④でイトーヨーカドー開店時は, イトーヨーカドー正面で左折しイトーヨーカドーに沿って歩くと階段があるので登る。登りきって右折し, 再びイトーヨーカドーに沿って歩くと, ⑥につながる。



日本教育情報学会 第14回年会実行委員会事務局

〒271-8555 千葉県松戸市相模台531 聖徳大学内 (TEL 047-365-1111 Fax 047-363-1401)

木下昭一 (kinosita@seitoku.ac.jp), 土橋永一 (dobashi@seitoku.ac.jp)

郵便振替「00140-9-35823」日本教育情報学会第14回年会実行委員会